

# 学校運営協議会だより

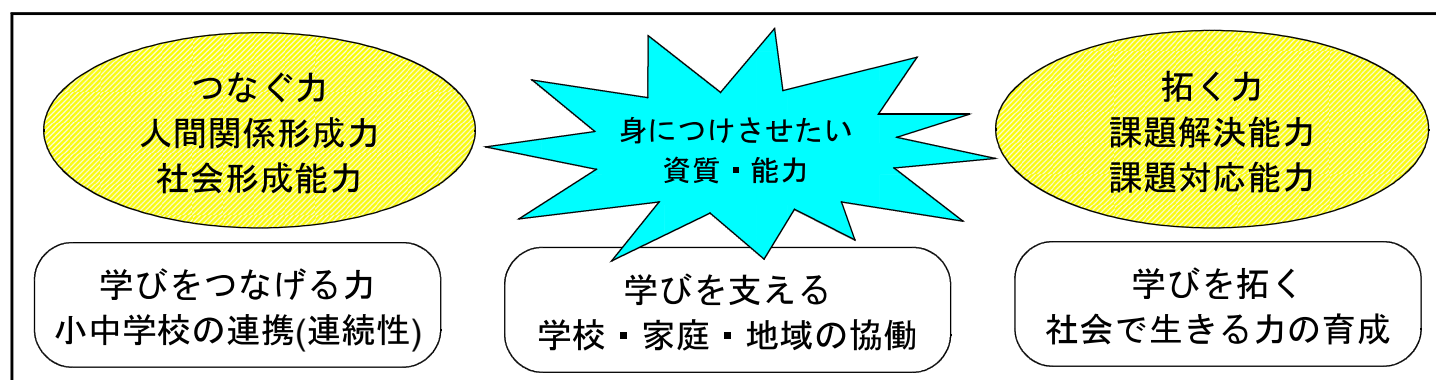
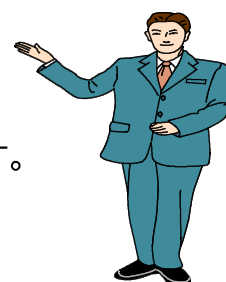
この春着任しましたCSコーディネーターの中村直也です。よろしくお願いいたします。さて、新年度がスタートしました。今後、学校運営協議会の取組は、学校運営協議会だよりにて皆様にお伝えしたいと思います。第一号は、中村教育長から直接お聞きした京極町教育委員会が目指す令和6年度京極町の教育のインタビューをまとめてお伝えしたいと思います。

## Q1 京極町の子ども達には、どのような姿に成長してほしいと思われますか？

「ふるさと京極の未来を思い、語れる子ども」に成長してほしいと思っています。

## Q2 そのためには、具体的にどんな力を育てることが必要ですか？

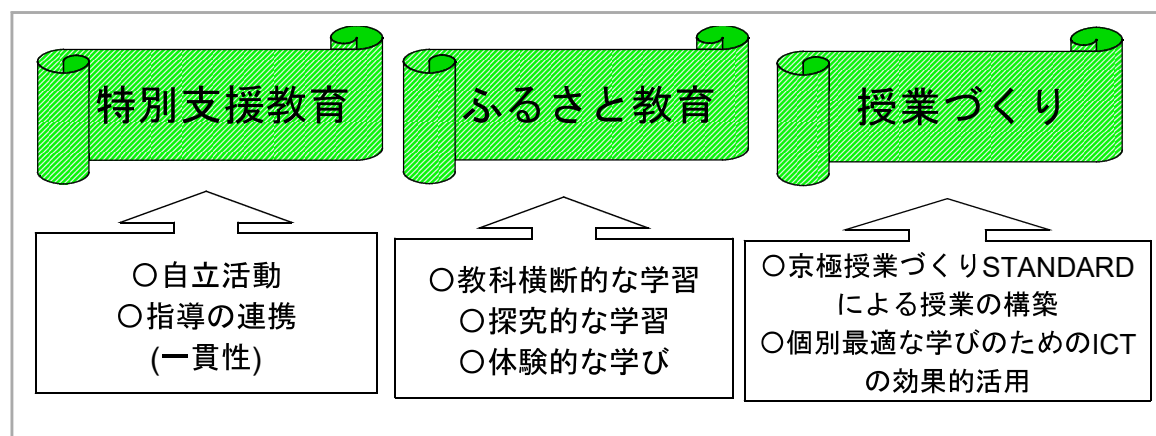
子どもたちに身につけさせたい力(資質・能力)は、人間形成力・社会形成能力といった「つなぐ力」や、課題解決能力・課題対応能力といった「学びを拓く力」を育てることが必要だと考えています。図で紹介すると下記のようになります。



学校運営協議会には、学校・家庭・地域との連携・協働に寄与されることを期待しています。

## Q3 それらの力を育てるために、どんなことに取り組まれますか？

特別支援教育・ふるさと教育・授業づくりの3点を重点として取り組みます。また、「9年間の学びのゴールを、中学校3年生で、ふるさと京極の未来や将来について深く考え、語ることができる。」としています。具体的なイメージは下記の図のようになります。



中村教育長インタビューでのご回答ありがとうございました。

今後も、京極町の特色を生かし、京極町らしいコミュニティ・スクールを目指していきたいと思っています。